



佐屋北保育園の廃止は、白紙撤回せよ

河合 克平 議員

協議、検討を進めていきたい 市長

公立保育園の運営に関する方針及び実施プランの重大な内容としては、

佐屋北保育園を廃園とする、また永和保育園は民間へ譲渡する、民営化するという内容が大きな問題だ。そのような重要な内容の方針を延べ5、6時間で決めてしまっているのか、非常に疑問であるが。

健康福祉部長 委員からは十分な意見をもらい策定をしている。

現場の視察を委員はしているのか。

健康福祉部長 視察は、実施していない。

大切な地域の子どものための保育の場を縮小、また民営化を行うにあたって、検討する委員会が現場も見ずに方針を決定したことは、非常に疑問だ。そういったことをせずに決まった方針・プランは見直されるべきだ。また、方針の中で保育の質は低下させないとしてい

るが、私は低下すると考える。低下させない具体的な方針は。

健康福祉部長 統合が実施されれば、現実の人的資源で特別保育事業等の向上が可能となる。こういった面で保育の質の低下にはつながらない。

特別保育をするために廃園をしないとできないというのは、市の怠慢であると思うが。

健康福祉部長 低下をさせないような努力は、今後もしていきたい。

地方自治法では、公の施設の廃止について、条例で定める特に重要なものについては議会の承認を得なければならないとされているが、特に重要な施設という認識であるのか。

健康福祉部長 特に重要なものと捉えて、保育園の設置条例が定められている。当然、議会の議決が最終的に必要になる。保育所の施設がなく

なってしまう地域で、より一層の過疎化で、住み・移り住むという気持ちが薄れてしまうということを非常に憂慮するが。

健康福祉部長 子育て世帯包括支援センターや子育て情報発信など、市の子育て応援プランに掲げるソフト面の充実で人口減少の抑制を図る。市の方針を見直すこと

が必要ではないか。

市長 民間・公立は関係なく、責任を持って保育環境をつくっていかねばならない。今回のことも踏まえ協議、検討を進めていきたい。

その他の質問

●子ども医療費無料化を拡大して

●ゴミの減量について



▲廃園予定の佐屋北保育園